

「課題を忘れずにやるには」

(1年 吉田 晴杜)

みなさんは、課題を早めに終わらせますか、それともギリギリになって終わらせますか？僕はギリギリになって焦ってやるタイプです。それで提出が遅れてしまったり、やってなかったりすることがあります。

課題をやらないことによって課題の提出日に間に合わなかったり、遊ぶ時間がなくなったり、先生に注意されることがあります。特に夏休みの宿題が間に合わなくて最終日にいっぱいやることになり、とても大変でした。そのせいで、また課題が嫌になり、またやらなくなるという悪循環が続いています。

それならどうしたら課題をやるようになるのでしょうか。そこで課題を毎日送れずにやってくる栖良さんと丈一朗さん、陽咲さんの3人に話を聞いてみました。まずはじめに、栖良さんと陽咲さんは家に帰ったらすぐにやると言っていました。次に丈一朗さんは家に帰った後は遊び、気が済んだら課題をやるそうです。では、僕はどの方法が合っているのでしょうか。僕は普段、6時半、部活があるときは7時過ぎに帰宅します。僕の家に戻ってからのごし方は、風呂に入り、ご飯を食べのんびりしたあと、寝る前に宿題をやっています。丈一朗さんの方法と似ているかも知れません。この方法だと宿題をやり終える頃には、時間が遅く課題をやる前に寝てしまいそうです。なので僕には向いていないと思います。次に栖良さんと陽咲さんの方法でシミュレーションしてみました。家に帰り、風呂に入り、ご飯を食べ宿題と課題をやった後、のんびりする時間を作って寝ます。この方が余裕を持って宿題と課題に取り組みそうです。なので、栖良さんと陽咲さんの方法の方が僕には向いていると思いました。

皆さんも宿題と課題がすぐに終わる人は丈一朗さんの方法で、苦手な人は栖良さんと陽咲さんの方法がおすすめです。僕はこの先この方法を使ってパーフェクトを目指し頑張りたいと思います。



<振り返り>

(吉田晴杜)

僕は一年生で最初なので頑張ろうと思い書きました。

他の人よりは遅く原稿を書いたので、次はもっと早く原稿を書きたいです。



校内意見発表会



18日(金)に校内意見発表会を実施しました。生徒数が増えたため、今年から学年意見発表会を経ての校内意見発表会になりました。学年意見発表会で選出された7名の代表が、自分が今興味関心を持ち考えていること、体験を通して学んだことなど自分の言葉でしっかりと発表していました。この日は授業参観日でもあったため、多くの保護者もお見えになり、生徒たちを激励していただきました。保護者の皆様、ありがとうございました。審査の結果最優秀賞として男子が末吉英星さん(3年)、女子が池村愛音さん(1年)が選ばれ、学校代表として竹富町意見発表会へは、末吉英星さんが代表と決定しました。竹富町の意見発表会はビデオ審査となりますが、英星さん、しっかり練習し本校代表とし頑張ってください。

